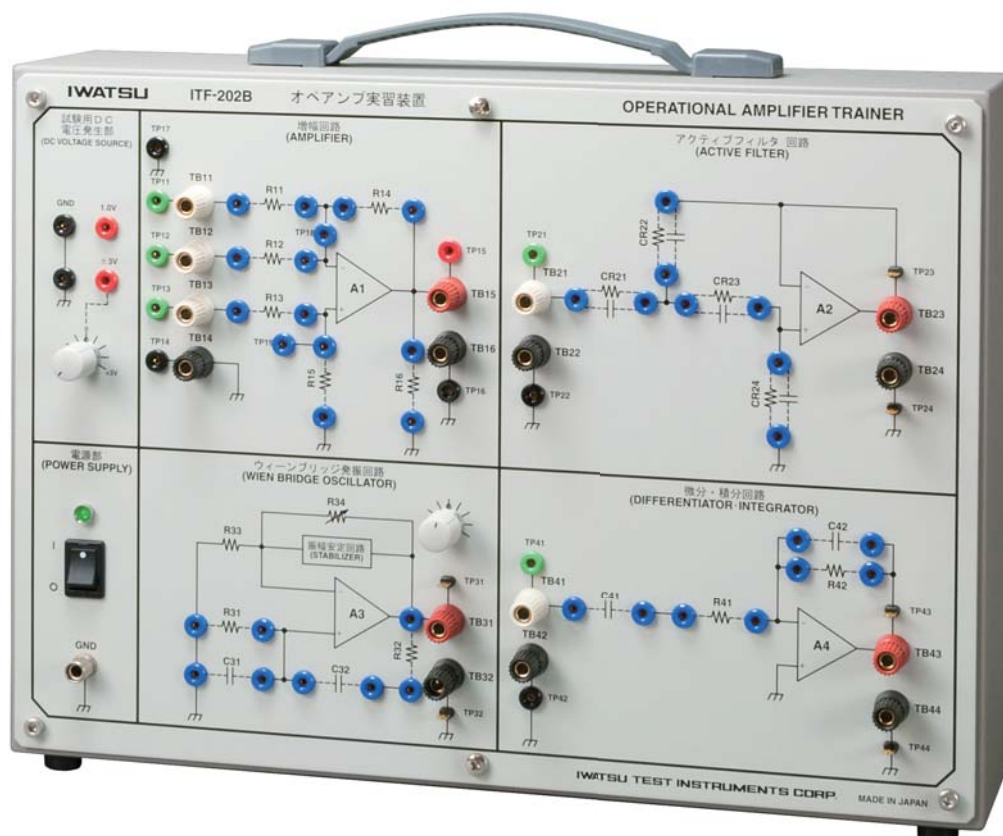
教育実習装置

オペアンプ実習装置 ITF-202B

基礎実習の定番、オペアンプ実習装置がリニューアル

オペアンプ実習装置 ITF-202B

特　長

・オペアンプの基本的な特性、機能を具体的に確認できる。
　増幅回路、アクティブ・フィルタ回路、ウィーンブリッジ発信回路、微分・積分回路
・外付けの抵抗、コンデンサ等を使用し豊富な回路設計ができる。

実習内容

●増幅回路
　反転増幅回路、非反転増幅回路、差動増幅回路の実習、電圧加算回路の実習
●アクティブフィルタ
　ローパスフィルタ、ハイパスフィルタの実習
●ウィーンブリッジ
　低周波発振、高周波発振の実習
●微分・積分回路
　微分回路・積分回路の実習

オペアンプ実習装置 ITF-202B の実習例

反転増幅回路（周波数特性および位相特性）の実習例

①反転増幅回路の入力周波数を変えた時の電圧増幅率及ぶ位相の関係をグラフにします。
②低周波では入出力波形の位相差が180度であることをオシロスコープで確認します。

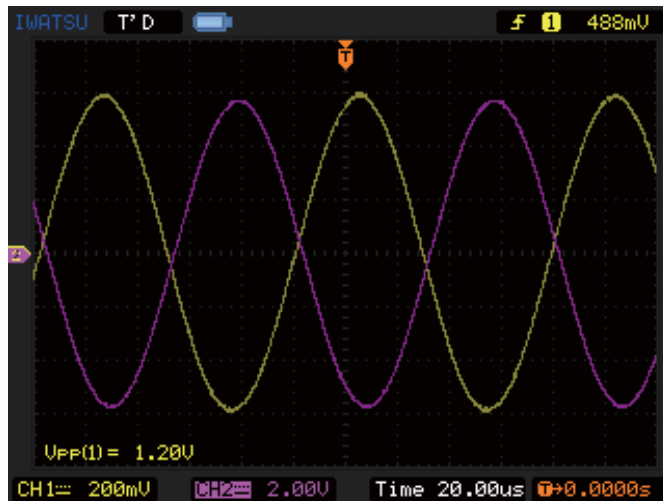
反転増幅回路の周波数測定

電圧増幅率

入力周波数

位相

入力周波数

反転増幅回路の入出力波形

入力信号
波形：正弦波　周波数：10kHz　電圧：1.2Vp-p

主な仕様	
増幅回路	回路方式：反転及び非反転アンプ 最大入力：±15V
アクティブフィルタ回路	回路方式：電圧ソース型 最大入力：±15V
ウィーンブリッジ発振回路	発振回路：ウイーンブリッジ回路 発振周波数範囲：1kHz～50kHz 発振振幅　6～8V
微分・積分回路	最大入力：±15V 微分回路　16kHz以下　積分回路　16kHz以下
試験用DC電圧発生部	出力電圧　1.0V、±3V 出力電流　2mA　max
電源	AC100V～240V　50/60Hz　消費電圧　15VA以下
質量・大きさ	約2.5kg　約350W×83H×250L　（突起部含まず）

お客様フリーダイヤル　0120-086-102　受付時間　土日を除く営業日の　9:00～12:00 / 13:00～17:00

IWATSU
岩通計測株式会社　URL : http://www.iti.iwatsu.co.jp

営　業　部　〒168-8511 東京都杉並区久我山 1-7-41　TEL 03-5370-5474　FAX 03-5370-5492
西日本営業所　〒564-0063 大阪府吹田市江坂町 1-12-28　TEL 06-6330-5280　FAX 06-6330-5287
（大昇ビル 5F）
E-mail info-tme@iwatsu.co.jp

●ご相談／お問い合せは

C.S(OK)201107
201107-0020